

## 中部地域下水道ビジョン策定に関する調査

全体期間

2003.12～2004.3

### (目 的)

本業務は、中部地域における水環境・下水道事業の現状と課題を整理・分析し、これからの下水道整備・管理のあり方および中長期的な視点から重点化すべき事項を抽出し、その目標を明確にする等下水道整備の基本方針を策定することを目的として、国土交通省中部地方整備局および中部地域4県2市の各自治体が協働し、専門家、住民の意向を十分尊重しながら「中部地域の下水道ビジョン（案）」を策定したものである。

### (結 果)

「中部地域の下水道ビジョン（案）」は、中部地方整備局および岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市、静岡市で構成される検討委員会が主体となり策定された。策定にあたっては、下水道等の専門家のほか、幅広い分野の方々の意見を伺うために「中部地域下水道ビジョンアドバイザー会議」（以下、アドバイザー会議という）を3回開催し助言をいただくとともに、地域住民および関係市町村の意見を参考にするため、下水道に関するアンケート調査を実施した。

本機構では、アドバイザー会議とアンケート調査の準備、運営および記録を担当し、「中部地域の下水道ビジョン（案）」の基礎となる参考資料とパンフレット（案）を作成した。

参考資料では、中部地域の自然条件（地形、水系、気象、公共用水域の水質、災害の状況）や社会条件（人口、土地利用、水利用、財政）について整理したうえで、下水道の整備状況等について現状分析を行った。また、アドバイザー会議からの助言とアンケート調査からの意見を受け、中部地域の下水道に関する課題を抽出し、「まんなかビジョン」、「社会資本整備計画」を考慮して下水道に関する将来像と5箇年の取り組みを整理した。

### (まとめ)

今後、「中部地域の下水道ビジョン（案）」をホームページで公開してPI調査を実施し、寄せられた意見を参考にしたうえで「中部地域下水道ビジョン」が最終的に策定される。これに基づき、住民一人一人の主体的な取り組みを重視し、行政間の事業連携はもとより、行政と住民、大学、企業等との協力・連携をより一層深めながら、効率的・効果的に下水道の整備を推進する。

### 【タイトル】：中部地域の下水道ビジョン（案）

～快適な暮らしの実現、美しく豊かな水環境の再生、雨や地震に強いまちづくり、循環型社会の形成～

1. 基本理念
2. 中部地域の下水道の概況
3. 中部地域の下水道に関する課題の整理
4. 中部地域の下水道に係わる将来像
  - (1) 快適な暮らしの実現（快適な都市環境・生活環境の実現）
  - (2) 美しく豊かな水環境の再生（伊勢湾等の閉鎖性水域の良質な水環境を実現、良質な水道水源の確保、水辺空間の再生等を通じた都市・地域の魅力の向上と生態系の回復）
  - (3) 雨や地震に強いまちづくり（集中豪雨、東海・東南海地震に備えた安全で安心な地域構造の形成）
  - (4) 循環型社会の形成（下水道資源を活用した循環型社会の形成）
5. 目標実現のための5箇年の取り組み（平成15年～19年度）
  - (1) 重点施策、(2) 取り組み、(3) アウトカム指標
6. 将来像の実現に向けた今後の課題および留意事項

国土交通省中部地方整備局からの受託研究

研究担当者：高橋 隆一、桐原 隆、土屋 玄、鎌田 浩三、舩岡 秀一

キーワード

下水道ビジョン、水環境、循環型社会

J903A054